

川崎市と大学の連携の取組(第8条)

明治大学(理工学分野・農学分野等での地域産業との連携)

「明治大学と川崎市との連携・協力に関する基本協定書」(平成19年12月26日締結)

地域ものづくり企業との産学連携

地域ものづくり企業との産学連携の共同研究により、新技術・新製品の開発を推進

【主な共同開発事業】

- 植物工場向けLED照射レンズ装置の開発(平成23年度 近藤工業)
- 新素材シリコン合金による断熱・防火・高強度ファサードの開発(平成22年度 寺尾サッシ工業)
- 路面塗装用塗料の新型加熱溶解釜の共同開発(平成20年度・21年度 東洋内燃機工業)
- 大振幅対応の低コストな新しい免震テーブルの共同開発(平成21年度 堀端製作所)



路面塗装用塗料の新型加熱溶解釜



大振幅対応の低コストな新しい免震テーブルの共同開発

黒川地区での農学分野での連携

平成24年4月、麻生区黒川に農学部新農場がオープン。環境・自然・地域との共生による『未来型アグリ・エコファーム』をコンセプトに、地域と大学の連携による多目的な都市型農場づくりを推進

「明治大学と川崎市との生ごみリサイクルに係る連携事業に関する覚書」(平成25年2月12日)

市民モニターが堆肥化した生ごみ堆肥を活用した農作物の展示栽培などリサイクル事業を連携して実施

ビオトープとして公開エリアを設置するとともに、食や環境に関する生涯学習講座等を開講



慶應義塾大学(先端技術分野での地域産業との連携・市民との交流)

「慶應義塾と川崎市との連携・協力に関する基本協定書」(平成21年11月14日締結)

新川崎・創造のもりK²タウンキャンパス

新川崎・創造のもり内のK²タウンキャンパスにおいて、本市との連携・協力に基づく産学連携による先導的研究開発を推進(平成12年7月開設)



プラスチック光ファイバプロジェクトをはじめ、世界最先端の14の研究プロジェクトをK²で展開



電気自動車プロジェクトは、K²発のベンチャー企業(シムドライブ社)として、隣接するKBCで事業化に発展

K²タウンキャンパスオープンセミナーの開催

市民や企業との知的交流を深めるためのオープンセミナーの開催



リーディング大学院プログラムとの連携・協力

文部科学省の補助事業「博士課程教育リーディングプログラム」に慶應義塾大学の「超成熟社会発展のサイエンス」が採択されたことを受け、平成24年4月から本プログラムへ川崎市職員をメンターとして派遣し、行政の視点から大学院生への課題提起、助言等を実施

専修大学(社会科学分野での地域産業や地域コミュニティとの連携)

「専修大学と川崎市との連携・協力に関する基本協定書」(平成20年10月3日締結)

専修大学講座への職員派遣

平成20年度から市が講座の企画運営に協力し、第一線で働く若手・中堅職員が産業政策やまちづくり等の市の政策や事業について、わかりやすく学生に講義する特別講座を開講(平成25年度も実施予定)

KSソーシャル・ビジネス・アカデミーの開講

ソーシャル・ビジネスの担い手を育てる社会人向け大学院特別教育プログラム(川崎市と専修大学の共同開講)

5か月間にわたり、大学院レベルの講義と地域の課題解決に取り組むNPOや企業での現場体験などを提供し、ソーシャル・ビジネスに取り組む人材を養成

課題解決型インターンシップ

大学と地域の企業・商店街・NPO法人等が協力して行う長期型のインターンシップで、受け入れ先の課題を解決するため、学生が主体的に関わり、事業を実施



新しい観光のカたち・産業観光ツアーの企画とマーケティング



図形メーカー『キットパス』の認知度向上の提案



商店街の活性化 たら焼の商品開発



登戸栄商会「子供チャレンジショップ」



エコバッグ作成イベント



地球通貨「たま」サマーミュージアム参加

日本女子大学(教育分野や地域コミュニティとの連携)

「学校法人日本女子大学と川崎市との連携・協力に関する基本協定書」(平成23年7月21日締結)

学校教育インターンシップ事業

人間社会学部教育学科の大学1年生・2年生の必修科目として、学生が市内の学校や園の現場において教育・保育活動のサポートを実施

本市としては、多摩区内の公立小学校14校での受け入れに関して、教育委員会が学校との調整を実施



学校教育ボランティア 学校サポート事業

教職を目指す学生が教育実習の前段階にボランティアとして多摩区内の市立小中学校に派遣



大学間連携共同教育推進事業(文部科学省補助事業)の共同実施

山形大学を中心とする東日本地域の国公立大学・短大・高専が連携して、効率的かつ実質的な大学教育の質保証・向上システムの確立と特色ある教育の開発を目指すプログラムに、学生の実習の場を提供する立場から参加

区役所と大学の連携

○「多摩区・3大学連携協議会」による取組(平成17年12月設立、専修大学、明治大学、日本女子大学)

○「麻生区・6大学公学協働ネットワークに関する協定書」(平成24年10月締結、昭和音楽大学、玉川大学、田園調布学園大学、日本映画大学、明治大学、和光大学)

各大学の特色を活かし、地域との連携・交流を推進

【地域・行政】

○大学の有する人的資源、知的資産等を活用し、本市の地域課題の解決を推進

相乗効果の発揮

【大学】

○地域交流や社会参加を通じた学生に対する教育・人材育成機能の強化・充実
○大学の社会的責任の実践